

2027年国際園芸博覧会
(GREEN×EXPO 2027)
関連事業に関する要望



令和5年7月

横浜市

神奈川県、川崎市、町田市

2027年3月19日から横浜市で開催される国際園芸博覧会「GREEN×EXPO 2027」は、日本で7回目、横浜市を含む一都三県で初めて開催される“万国博覧会”です。

SDGs 達成年の3年前に開催するこの万博は、自然の持つ魅力や機能の大切さに触れていただくことに加え、脱炭素や地球温暖化など人類が直面する課題に対して、GX（グリーントランスフォーメーション）やグリーンイノベーションによる解決策を日本・横浜から世界に示す「新しいグリーン万博」です。

自然に根差した社会課題の解決、「Nature-Based Solutions」という考え方のもと、世界に向けて持続可能な未来を提示し、「幸せを創る明日の風景」を、ここ横浜から発信していきます。

世界中から1,000万人を超えるお客様をお迎えするこの万博を成功させるためには、様々な準備や対策が必要となります。とりわけ、会場となる横浜市の旧上瀬谷通信施設の基盤や公園整備をはじめ、会場までの交通輸送アクセス、水道や下水道などのライフライン、再生可能エネルギー利活用などの都市基盤整備を着実に進めていくことが必要不可欠です。

そこでこのたび、開催都市である横浜市が代表となり、神奈川県、横浜市、川崎市、町田市において開催までに必要となる都市基盤整備を「2027年国際園芸博覧会（GREEN×EXPO 2027）関連事業」として取りまとめました。

国におかれましては、これら事業の着実な実施に向けて、財源確保や適切な地方財政措置を講じるなど、格別のご支援を賜りますようお願い申し上げます。

併せて、これらの事業を、政府の関連事業計画として定めていただきますよう、特段のご配慮をお願い申し上げます。

令和5年7月

横浜市長

山中竹春

1. 関連事業について

GREEN×EXPO 2027（以下、「博覧会」という。）を通じて、世界の中で我が国のプレゼンスを向上させ、地球規模の課題に対峙し、持続可能な社会を実現するためには、本博覧会を一過性のものとせず、郊外部の活性化及びポストコロナ時代における成長・発展の起爆剤として、博覧会開催後もその役割を発揮させることで、社会的な課題解決に貢献し、望ましい未来の実現につなげていくことが重要です。

このようなことを踏まえ、博覧会を着実かつ円滑に開催し、将来の横浜市及び周辺自治体の成長基盤となるよう、開催までに整備が必要となる関連事業について、周辺自治体からの協力を得ながら次のように分類し、とりまとめました。

(1) 関連事業一覧

①道路事業

【横浜市】

- 1 都市計画道路瀬谷地内線（二ツ橋中部地区）整備
- 2 市道五貫目第33号線（上川井・上瀬谷地区）整備
- 3 市道環状4号線（北町地区）整備

【NEXCO 東日本】

- 4 首都圏中央連絡自動車道（久喜白岡～大栄）整備

【神奈川県】

- 5 都市計画道路安浦下浦線整備
- 6 都市計画道路横浜藤沢線（関谷工区）整備
- 7 都市計画道路城山多古線・小田原山北線整備
- 8 県道42号（藤沢座間厚木）整備
- 9 県道603号（上粕屋厚木）整備

②土地区画整理事業

【横浜市】

- 1 旧上瀬谷通信施設地区土地区画整理事業
- 2 二ツ橋北部三ツ境下草柳線等沿道地区第1期地区土地区画整理事業

③下水道事業

【横浜市】

- 1 旧上瀬谷通信施設地区下水道事業

④河川事業

【神奈川県】

- 1 境川護岸整備

⑤公園事業

【横浜市】

- 1 (仮称)旧上瀬谷通信施設公園整備

【町田市】

- 2 芹ヶ谷公園整備

【川崎市】

- 3 多様な緑のネットワーク形成と人に優しいみどりのまちづくり
(生田緑地・菅生緑地・市内特別緑地保全地区)
- 4 全国都市緑化フェア開催に関連する都市公園の整備
(富士見公園・夢見ヶ崎公園)
- 5 頼りになる安全・安心なみどりのまちづくり

⑥水道事業

【横浜市】

- 1 土地区画整理(不断水分岐工事)※
- 2 土地区画整理(環状4号線拡幅に伴う移設)※
- 3 土地区画整理(土地区画整理事業内第Ⅰ、Ⅱ期工事)※
- 4 土地区画整理に伴う関連道路 その1~5※
- 5 土地区画整理付近における老朽管改良工事※

⑦交通安全施設等整備事業

【横浜市】

- 1 三ツ境駅エレベーター設置
- 2 十日市場駅周辺の道路環境整備

【神奈川県】

- 3 交通管制施設整備

※ 調整を要する事業

⑧その他事業（GX 関連事業等）

【横浜市】

- 1 水素等受入栈橋（岸壁整備）※
- 2 脱炭素先行地域推進
- 3 SDGs 未来都市推進プロジェクト
- 4 金沢工場長寿命化対策※
- 5 公共施設や民間施設への再エネ設備の導入
- 6 バス事業者による EV バス・FC バスの導入、充電・水素充填インフラの整備※

【町田市】

- 7 まちなかウォークブル推進事業

【川崎市】

- 8 川崎駅丸子線等基盤整備
- 9 京急川崎駅周辺地区立体横断施設整備

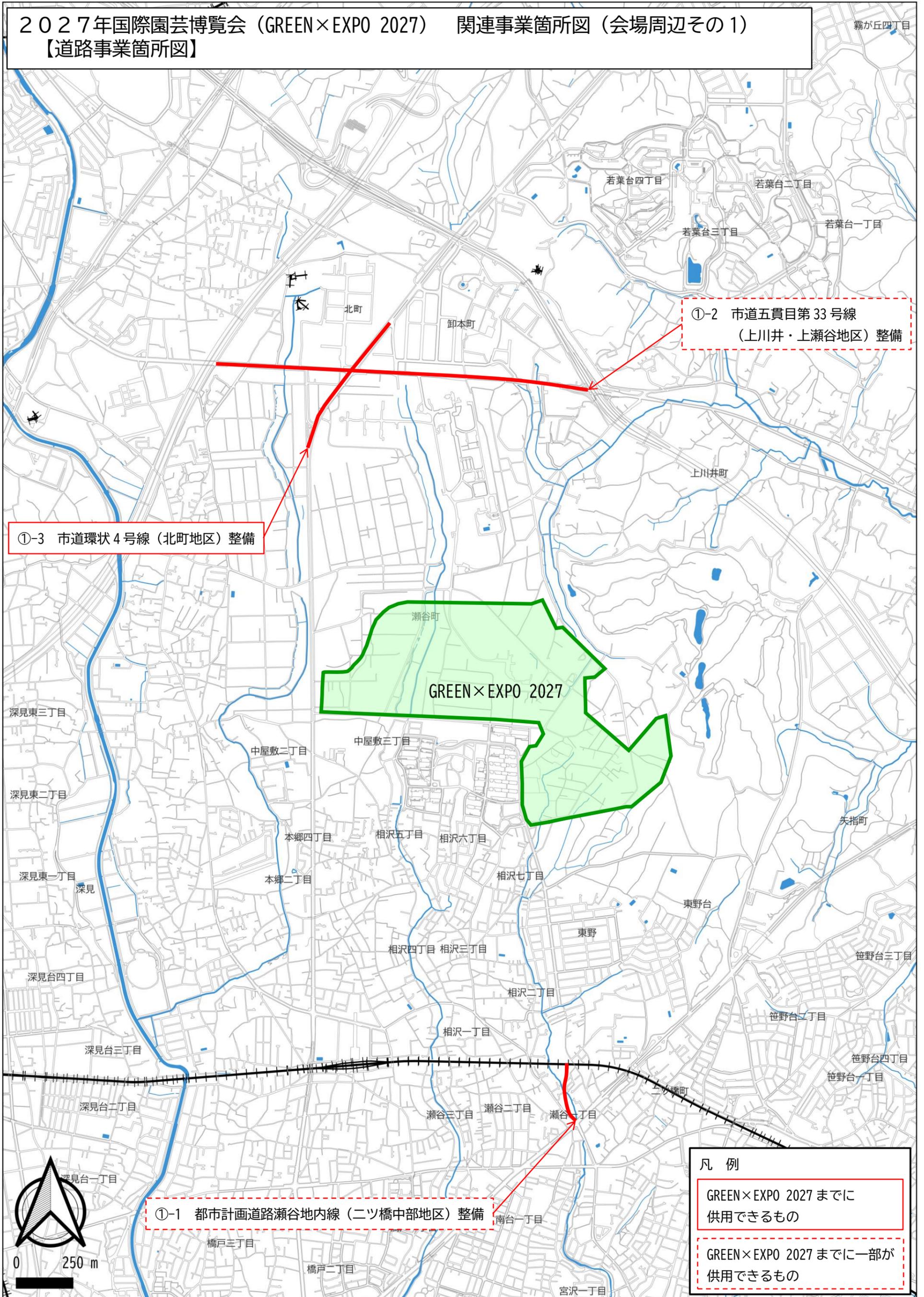
※ 調整を要する事業

(2) 博覧会関連事業等における財源の確保及び地方財政措置について

関連事業一覧に示す事業は GREEN×EXPO 2027 の成功に欠かせない事業であり、開催準備を着実に進めていく必要があることから、本博覧会の開催に支障を生じさせないように、以下のとおり、財源の確保や適切な地方財政措置を講じていただきますようお願いいたします。

- ・国が行う直轄事業等に必要な財源の確保と着実な事業の実施
- ・横浜市等が進める、開催に必要な事業及び博覧会開催後の横浜市等の成長に不可欠な事業を着実に進めるために必要な財源の確保や適切な地方財政措置

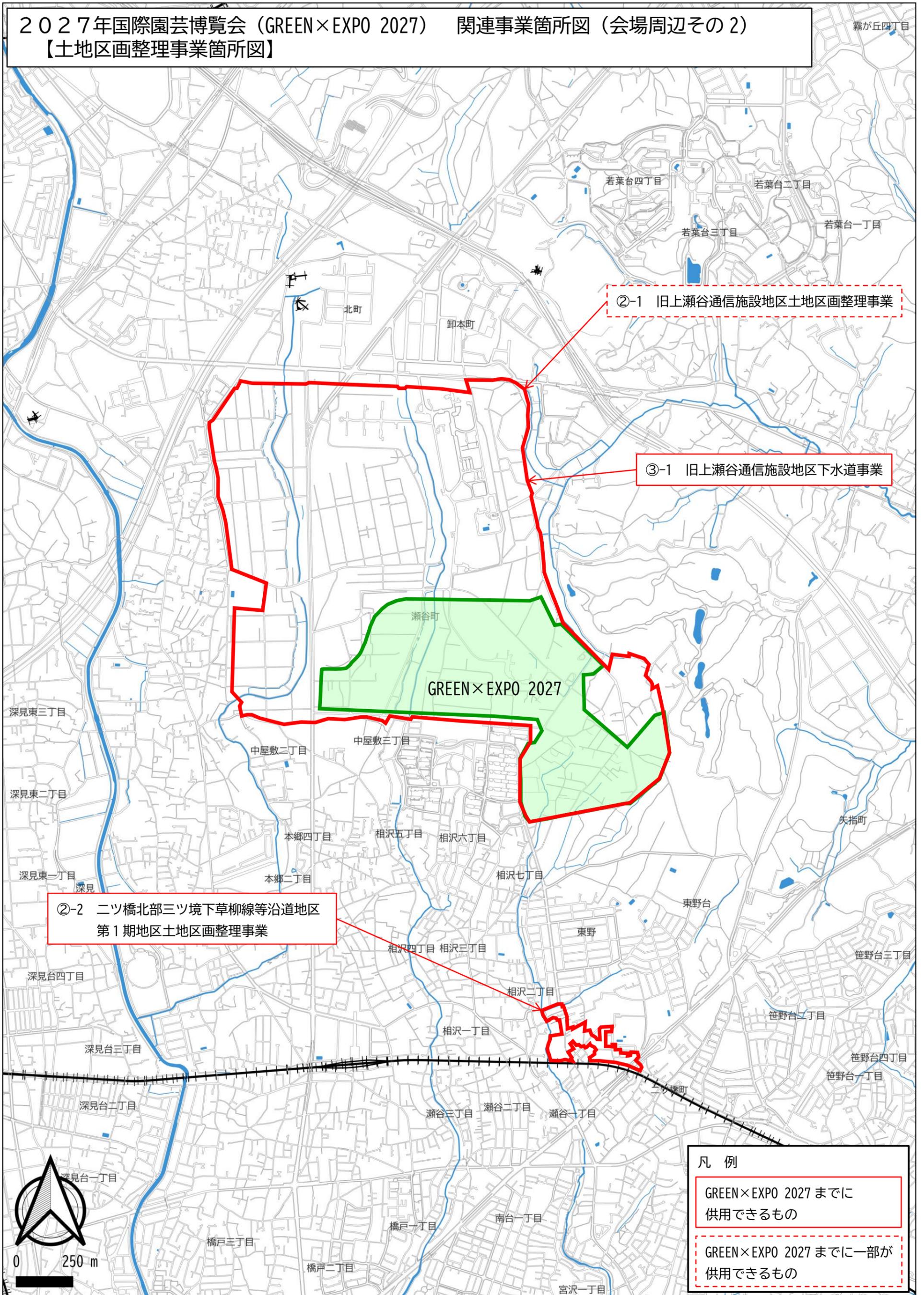
2027年国際園芸博覧会（GREEN×EXPO 2027） 関連事業箇所図（会場周辺その1）
【道路事業箇所図】



凡例

- GREEN×EXPO 2027 までに
供用できるもの
- GREEN×EXPO 2027 までに一部が
供用できるもの

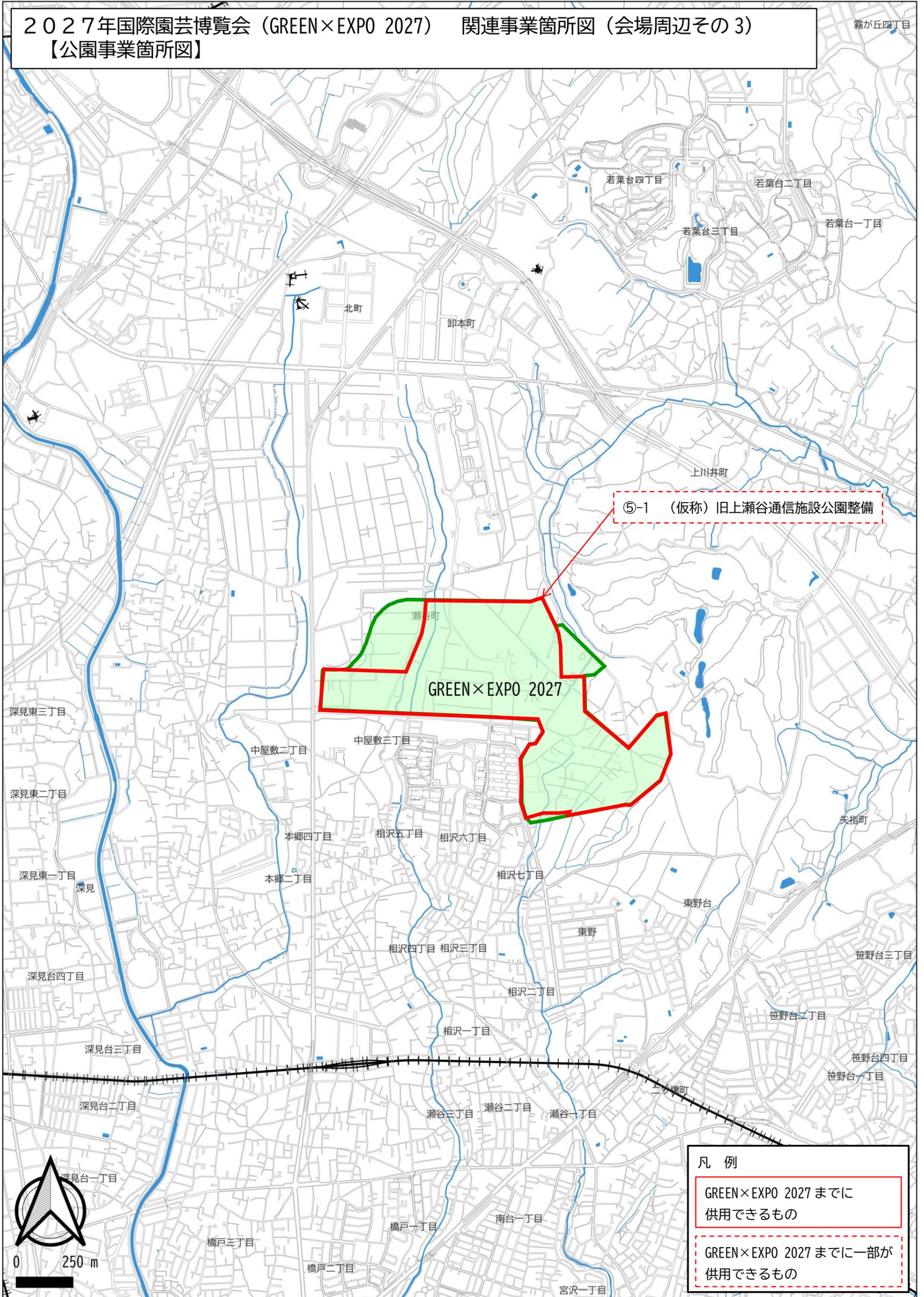
2027年国際園芸博覧会（GREEN×EXPO 2027） 関連事業箇所図（会場周辺その2）
【土地区画整理事業箇所図】



凡例

- GREEN×EXPO 2027 までに
供用できるもの
- GREEN×EXPO 2027 までに一部が
供用できるもの

2027年国際園芸博覧会 (GREEN×EXPO 2027) 関連事業箇所図 (会場周辺その3)
 【公園事業箇所図】



凡例

- GREEN×EXPO 2027 までに
供用できるもの
- GREEN×EXPO 2027 までに一部が
供用できるもの

2027年国際園芸博覧会 (GREEN×EXPO 2027) 関連事業箇所図 (会場周辺その4)
 【水道事業箇所図】

霧が丘四丁目

※この図に示した水道事業は、全て今後調整していく事業である

⑥-4 土地区画整理事業に伴う
 関連道路事業 その1

⑥-4 土地区画整理事業に伴う
 関連道路事業 その3

⑥-5 土地区画整理事業付近における
 老朽管改良工事

⑥-2 土地区画整理事業
 環状4号線拡幅に伴う移設

⑥-3 土地区画整理事業
 (土地区画整理事業内第Ⅱ期工事)

⑥-4 土地区画整理事業に伴う
 関連道路事業 その2

⑥-1 土地区画整理事業(不断水分岐工事)

GREEN×EXPO 2027

⑥-3 土地区画整理事業
 (土地区画整理事業内第Ⅰ期工事)

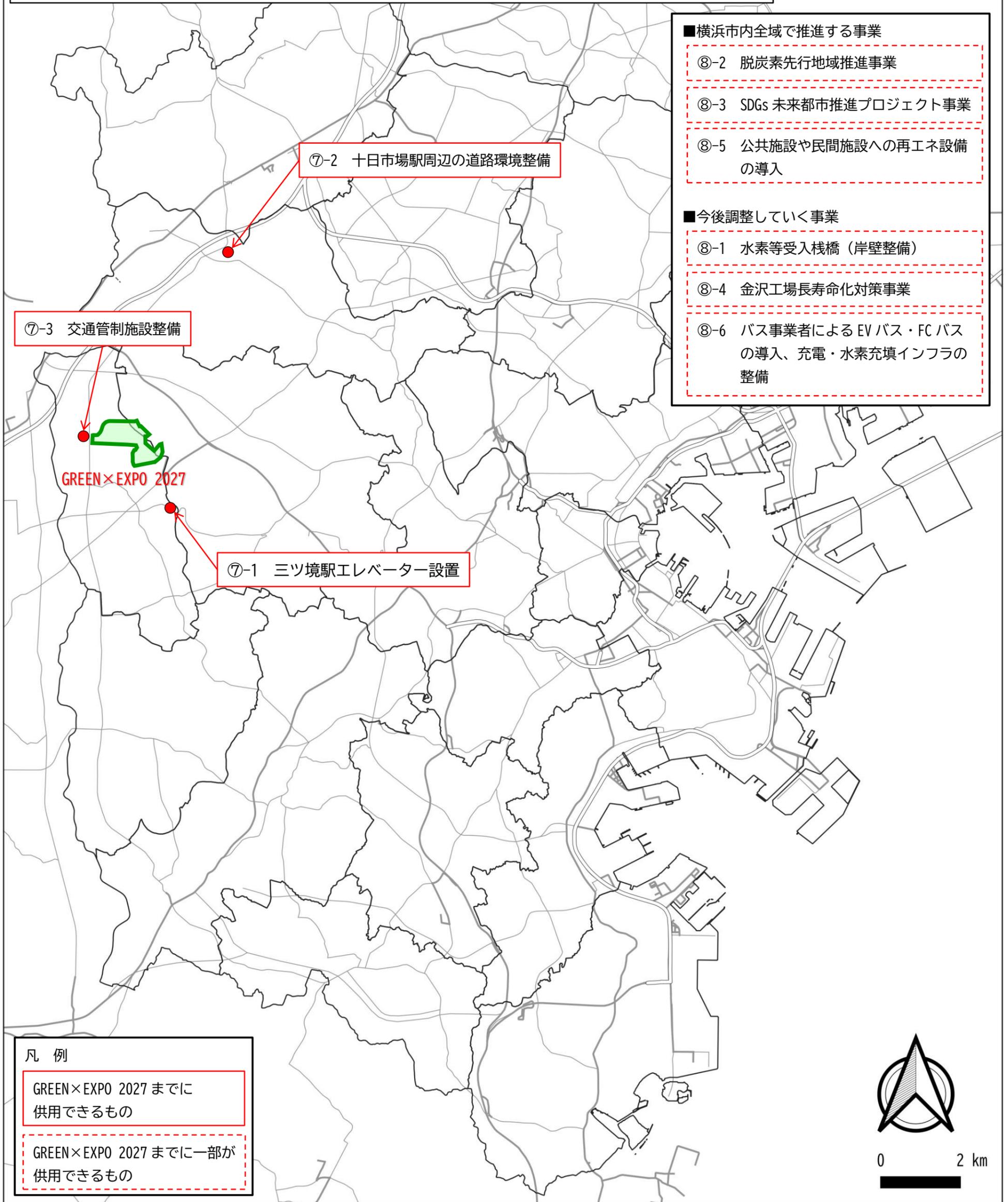
⑥-4 土地区画整理事業に伴う
 関連道路事業 その4

⑥-4 土地区画整理事業に伴う
 関連道路事業 その5

凡例
 GREEN×EXPO 2027 までに
 供用できるもの
 GREEN×EXPO 2027 までに一部が
 供用できるもの



2027年国際園芸博覧会（GREEN×EXPO 2027） 関連事業箇所図（横浜市内）



出典：「国土数値情報（行政区画データ、高速道路データ、緊急輸送道路データ、重要物流道路データ）」（国土交通省）
 (https://nlftp.mlit.go.jp/ksj/index.html) をもとに横浜市作成

2027年国際園芸博覧会（GREEN×EXPO 2027） 関連事業箇所図（神奈川県内）

■川崎市内全域で推進する事業

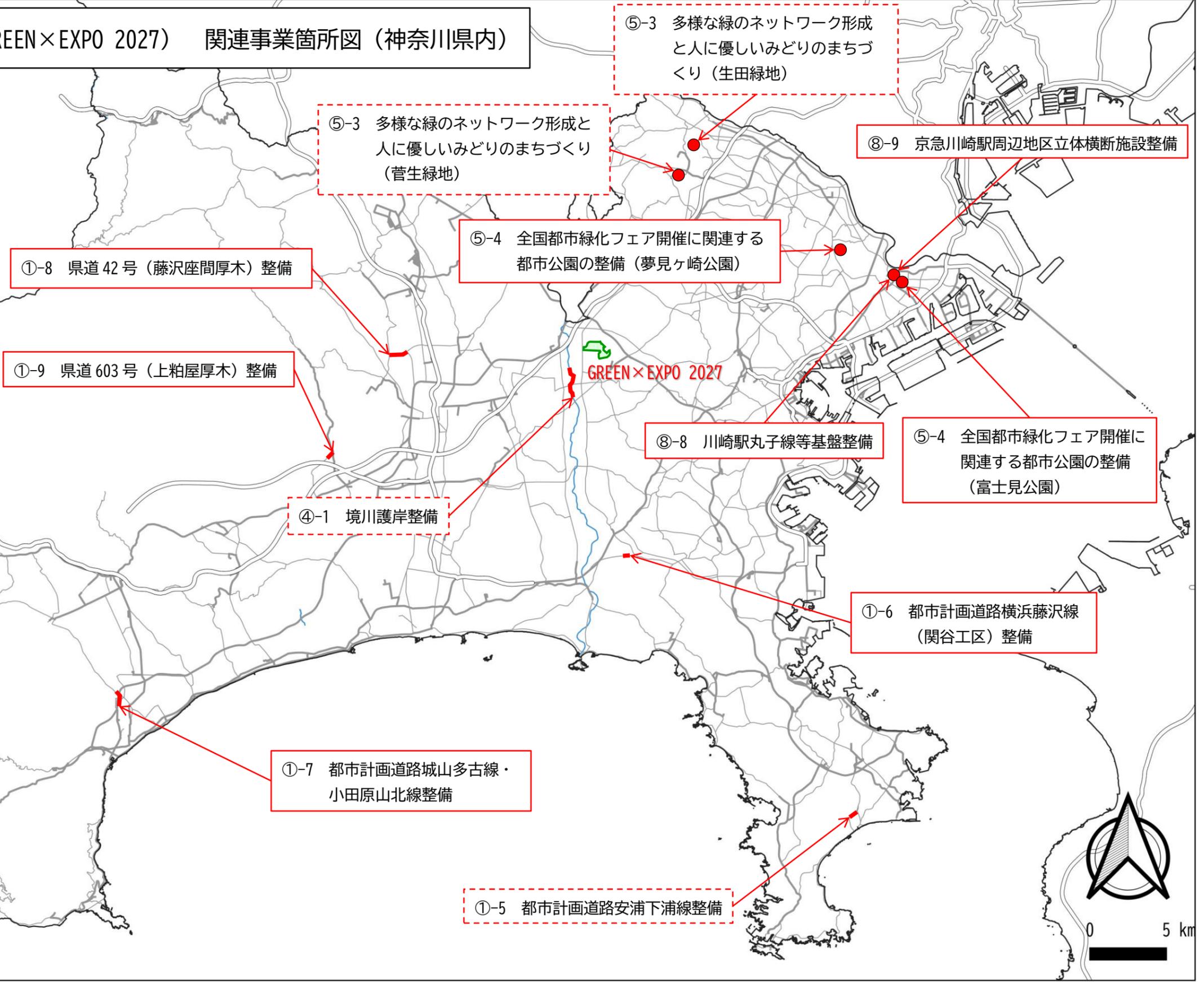
⑤-3 多様な緑のネットワーク形成と人に優しいみどりのまちづくり（川崎市内特別緑地保全地区）

⑤-5 頼りになる安全・安心なみどりのまちづくり（川崎市内公園等）

凡例

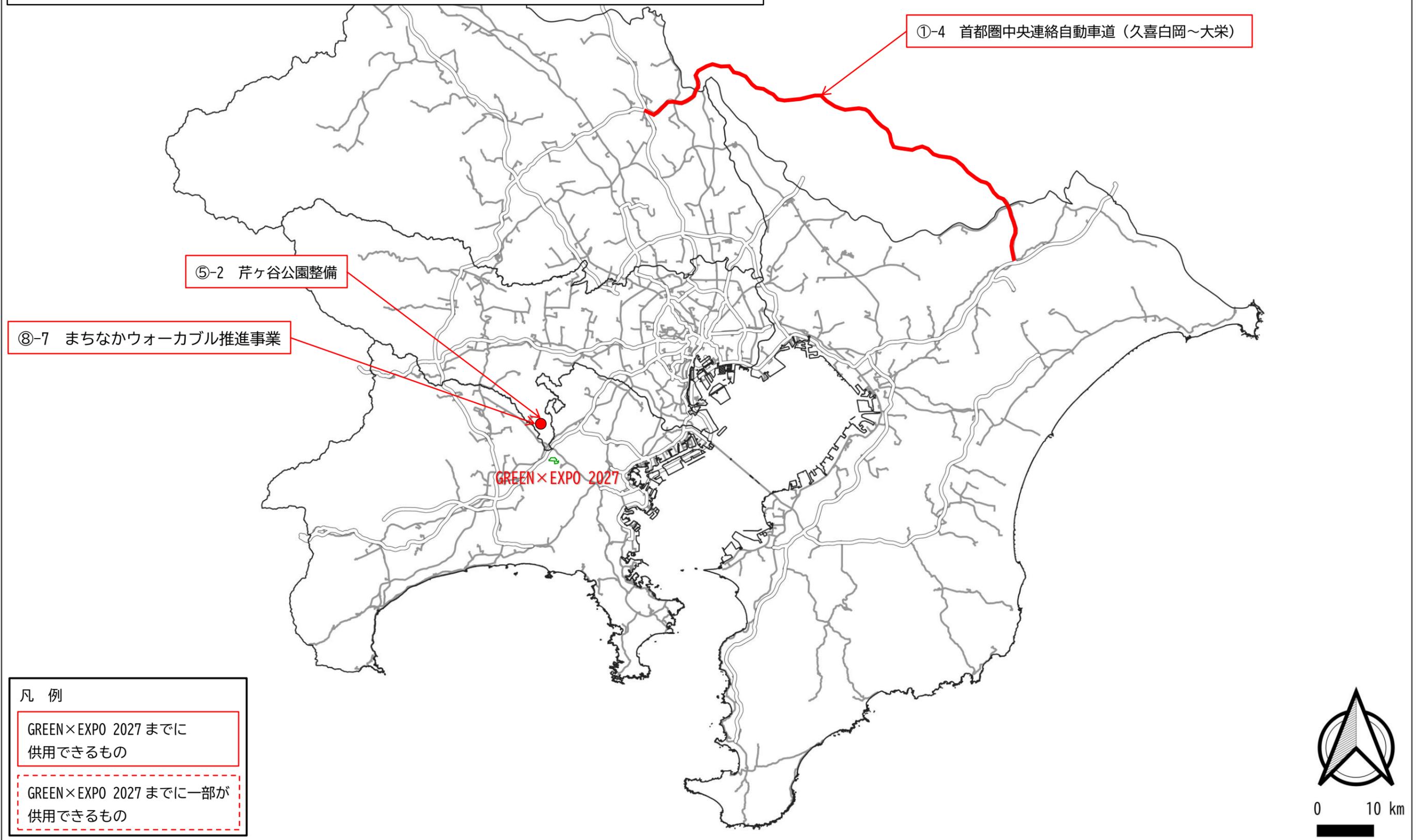
GREEN×EXPO 2027 までに
供用できるもの

GREEN×EXPO 2027 までに一部が
供用できるもの



出典：「国土数値情報（行政区画データ、高速道路データ、緊急輸送道路データ、重要物流道路データ、河川データ）」（国土交通省）（<https://nlftp.mlit.go.jp/ksj/index.html>）をもとに横浜市作成

2027年国際園芸博覧会（GREEN×EXPO 2027） 関連事業箇所図（1都3県）



出典：「国土数値情報（行政区画データ、高速道路データ、重要物流道路データ）」（国土交通省）(<https://nlftp.mlit.go.jp/ksj/index.html>) をもとに横浜市作成